

<12月議会の主な議案>

1. マイナンバーの利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正 (吉居反対)
 2. 国保税条例の一部改正(減額対象所得の基準見直し)
 3. 国保・介護保険・後期高齢・下水道条例一部改正(延滞金の下限の設定:年0.1%)
 4. 一般会計及び国保・後期高齢・介護・介護認定審査会・下水道特別会計補正予算
 5. 市道路構造一部改正(自転車通行帯設置)
 6. 懲罰特別委員会の設置・及び懲罰について
 7. 意見書 犯罪被害者支援の充実を求める
 8. 陳情(送付された委員会)
- ①無線LANとタブレット導入における児童生徒への電磁波対策について(総務文教委員会)
- ②市放課後児童クラブ発生の事案に関する公平公正な調査を求める(市民厚生委員会)
- ③市放課後児童クラブに関する一部の市議の活動内容についてお願い(議会運営委員会)



詳細は、**よしい恭子** ホームページで!

職員が楽になり、子どもたちが新しい支援員さんに慣れるまで時間がかかりますが、根気よく関係を築くことで徐々に落ち着き児童が楽しくなります。

職員の異動を最小限にするこの重要性は、放課後児童クラブ運営のプロの事業者なら当然理解しているはずですが、支援員や補助員の異動は最小限にするよう要請しました。

生活保護は国民の権利です!

～コロナで厚労省が呼びかけ～

も、必要な書類がそろわなくても申請は出来ます」と紹介し、自治体の福祉事務所への相談を呼びかけています。本市の生活保護課から社会福祉協議会へご相談ください。各種コロナ対応支

新型コロナウィルスが日本で確認されて一年。コロナの影響による失業や収入減で困窮世帯が増え続ける中、厚生労働省がホームページで「生活保護を申請したい方へ」と題し「生活保護を必要とする可能性はどなたにもあるものです。ためらわずご相談ください」「住むところがない人でも、持ち家がある人でも、必要な書類がそろわなくても申請は出来ます」と紹介し、自治体の福祉事務所への相談を呼びかけています。本市の生活保護課から社会福祉協議会へご相談ください。各種コロナ対応支

こんにちは よしい恭子です

援や生活保護の事前相談など希望される方は、日本共産党の相談窓口(09083906222・吉居)へ遠慮なく、お電話を。



《吉居の一般質問》

放課後児童健全育成事業について

職員の安定配置は 保育の基本

児童保育は、学校臨時休業中も原則開所を求められ、限られた施設設備や保育体制の中で感染対策をとりながら、支援員さんたちの尽力で続けられました。本市では指定管理者の変更も加わり、職員不足・リーダー(責任者)未配置クラブもあるなど、現場の支援員や保護者の不安も続いています。しかし、情報公開資料に

は「全期間全クラブにリーダー配置」と明記。理由を尋ねたところ、市は「リーダーは指定管理者が独自に設定した職名で協定上の職名は支援員と補助員なので市は関与しない」と、これまで委員会や本会議で担当課や市長自ら「リーダー」という言葉を使っているのに、無責任な回答です(議事録参照)。



また、子どもたちやクラブに大きな負担となる職員の突然の異動については「人事異動は労使間で話し合っている」との回答で、指定管理者と各クラブ支援員間で大きな認識の違いあることが判明。

無料法律・生活相談会 *秘密厳守

とき 1月27日 2月24日 3月14日 19時～

ところ 下白水北公民館(岩田屋サロンうら)

法律関係は弁護士が対応、その他議員対応

*お急ぎの方は ☎09083906222へ



春日民報
NO. 22
日本共産党
春日市議員
よしい恭子
下白水北5-18
☎584-2076

春日市の放課後児童健全育成事業において今一番足らないのは、利用者に対する春日市の誠実な対応と対話ではないでしょうか。指定管理者提案時の説明「人材確保に優れ自力で職員を確保できる」「継続雇用の処遇は遜色ない」など実際と違いました。交代後発生した様々な問題に対しても児童や保護者の訴えを一切聞く事なく、事業者の報告のみで問題は無いとする極めて不誠実な態度です。利用者である市民の声を聞き現場の状況を正確に把握し、公平公正に判断するべきです。事実

信頼関係と対話を

春日市の放課後児童健全育成事業において今一番足らないのは、利用者に対する春日市の誠実な対応と対話ではないでしょうか。指定管理者提案時の説明「人材確保に優れ自力で職員を確保できる」「継続雇用の処遇は遜色ない」など実際と違いました。交代後発生した様々な問題に対しても児童や保護者の訴えを一切聞く事なく、事業者の報告のみで問題は無いとする極めて不誠実な態度です。利用者である市民の声を聞き現場の状況を正確に把握し、公平公正に判断するべきです。事実

学童保育は、子どもを預かる箱？ 誰のためのもの？



を真摯に認め改善することで保護者との信頼関係を保ち、協力共同の子育てを行うことが重要です。そうした周りの大人たちの信頼関係の中で、子どもは健全に育つのではないのでしょうか。

《民報21号の訂正》

前号で「放課後児童クラブ：要望について市民厚生委員会が話し合われる」と記載しましたが、同要望書は委員会へ付託しない旨連絡がありました。12月に同内容の陳情（おもて面参照）が出されたので、今後本陳情について同委員会では話し合われず。

令和3年度・就学援助の受付開始

＜義務教育は無償は、憲法の理念＞
市民税が基準内（子1~2人/約8.4万円、3人/10,17万円…）であれば就学援助が受けられます。
*新入学の子どもさんは、1月に申し込めば2月には入学準備金が支給されます。お早目の手続きをお勧めします。
尚、新型コロナ等で家計が急変した世帯も対象となります。（窓口・春日市教育委員会）

困った人にやさしい政治を

日本共産党福岡5区予定候補 古賀しんご氏



国政では、森友・加計問題、桜を見る会などに見られる身内優先、虚偽発言や隠ぺい・改ざん、金銭授受の不正が続きます。コロナ対策では、目先の採算性を最優先し国公立病院や保健所の予算を減らした結果、国民の命を守れない状況にまで陥っています。日本共産党は、本年実施の衆院選・福岡5区の予定候補者を古賀しんご氏に決め、政治が果たすべき役割「困った人にやさしい政治」実現のため全力で頑張ります。小選挙区は古賀しんご比例代表は日本共産党へ皆さまの大きなご支援ご協力をお願い致します。

市民のための政治を

春日市は、全国の類似団体（人口や環境など似ている自治体）の中でも日本一職員が少ない自治体です。市民図書館に、総務省さえ推進を撤回した指定管理者制度導入を断行。8年間、必要な保育士の正規職員の採用を行わず、直営保育園を減らす口実に使いました。

公共事業を民間の指定管理や委託事業へ移行することは、税金で民間企業に儲けの場を提供する一方、事業の質のチェックを困難にするので市民サービスの低下に繋がります。さらに、事業者選定で応募者名や選定根拠の非公開、身内だけの選定など他自治体と比べても民間企業に有利な方法は、裏を返せば市民にとって不利で税金の使い方の不透明な市政運営になります。これらは国政と同じく、目先の採算性・効率性を優先して企業に丸投げし、市民のための事業の質を真剣に考慮しない政治です。

市民の皆さまの市政への参加が必要です。本会議や委員会傍聴などに是非ご参加ください。春日市政への市民参加で、「市民のための市政」



の市政」に変えていきましょ